

# 6がつのくもの子の会だよ

<H.28.6.3>

熊本地震から、2つめの月をむかえますが、みなさん、どうお過ごしでしょうか...

震災のあと片づけや、くらしていくために必要な心身修理など、

におわれ、どこもたいへんな状況で、これに加え、雨の多い梅雨時期にはいるとますます、いろいろとたいへんになってきます。

まだ避難生活をされてる方々、家が倒壊して、半壊、すめなな、など、まだまだとてつもない状態におかれている方もたくさんいらっしゃるのでは、それを思うと、心苦しくなんともいたまじな気持ちです。

自分は、住め家が残っていて、仕事もさせてもらっているんで、ほんまに自分はおりがたいところにいると、白痴に思っています。

今まじや、できた子育て支援にプラスして、またなにか新しいことができるんじゃないかと思っているので、何かありませんか、声をかけてください。

～わらべうた紹介～

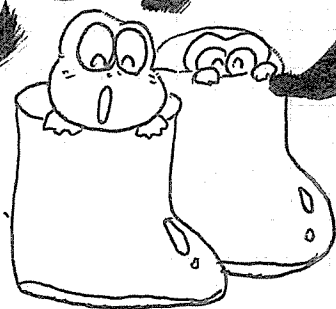
(090 5382 7660 携帯)  
(096 282 2252 宅)

◎ (まほほた子い あちのみずは  
にがいに、このみずはあまい)  
まほほた子い  
ほ-た子い、やまみちい  
あんどのひかりをちよいとめで  
こい

◎ ふいの子は川に  
どしどしの子はどろに  
おいらはかあさん  
ふいこに...

◎ ちよちよちよちよ  
おれおいて  
おまの父さんがおんぶする  
おまの母さんがたじろする

◎ 七つでもいいです。ちよちよ時間には、子どもと向き合おうってあけてもいい、大人同士どうしたいあっていい、自分一人の時でもいいし、少しでも、ほつとした気分になればいい。



(4月号のつづきで、「いいかマン」「わるいかマン」  
のつづきで、)  
◎ (わるいかマンをさせられていると...)

。(無気力になる)

子どもは自己主張を受け入れられず初めて、ガマンができておこなわれます。自分の欲求や思いを聞いてもらえない、ガマンを強いられる状態が続くと、子どもは自己主張する意識がなくなってしまうので、「どうせ聞いてもらえない」と最初からあきらめるようになります。深刻な場合は、「どうしたい」という自分の意思さえもなくなってしまう。

。(人間関係がうまく築けない)

「なぜかしてはいけないのか」という理由を説明せず、一方的にガマンをせられると、子どもの中に善悪の基準ができておこな。そのため、自分の行為にまつ、周りの状況がどうなるか、他人がどんな気持ちになるかなどについて、見通しをまったく想像しなくなるのでおこな。人間関係がうまく築けなくなってしまう。

。(感情がコントロールできなくなる)

いつも理不尽にガマンを強いられ、抑圧されていると、子どもの心の中に抑圧感情や不満が蓄積されておこな。一旦大人の言うことを聞くいい子に見えても、いつか、何かをきっかけにその抑圧感情が大暴発します。突然キレ、激しく泣きわめく、暴力的になるなど、手のつけられない状態になることもあるのでおこな。

PHP < 子どもにさせて「いいかマン」「わるいかマン」 >

◎ 5月はお休みをいただきましたが、6月から、くもの子の会も再開します。小森家のこども園(小森家)にて、活動しますので、どうぞ来てくださーい。